

時事新報定額
時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價送
送料廣告料ハ左ノ如シ
一 一年前金五圓
二 半年前金三圓
三 三箇月前金一圓五十錢
四 六箇月前金三圓
五 一箇月前金一圓五十錢
六 三箇月前金一圓五十錢
七 一箇月前金一圓五十錢
八 一箇月前金一圓五十錢
九 一箇月前金一圓五十錢
十 一箇月前金一圓五十錢

Table with exchange rates for various currencies and gold prices. Columns include currency type (e.g., 五匁金), unit (e.g., 一匁), and price (e.g., 一匁二匁).

時事新報

歐洲國際の關係

日々の紙上にも見ゆるが如く歐洲列國の形勢は次第に
危急の觀を呈し一大戦争の破裂近きに在らんとするの
事相愈々可らざるに似たれども、歐に裏面より考ふれば
今の戦争の財と損と人を殺すの災ひ非常にして歐洲
の一隅適々干戈を動かすも全歐悉く修羅場に變ずるの影
響を來すと明白あるが故に各國就れも我より先んずる
の勇なく互に差控へて脱合の姿ならざるを左に
諸國新聞紙の報する所に依るも今の時勢は日を重ね
て危急に進む者なれども何日戦争の破裂を可免やは豫
言す可らず川師準備の規模益々宏大なるに隨て宣戰の
機を懐くと彌々々々密なるは軍國の法なれば列國頻
に兵備を張りながら表面に平和を假裝し優然事なきの
態を示すは本色に非ずして早晩戦争の破裂と與に始り
て其眞面目を顯はすならんとの説最も多數を占むるが
如し即ち歐洲の形勢は次第に危急なるに相違なければ
も危急極に達して彌々戦争と爲るは今日なるや明日
なるや將々數年の後あるべきや唯之を明言すると至難
なりと云ふの外なし

我輩は前條の事實を確めんが爲めに爰に三四の出来事
を記して諸君の參考に供すべし抑も歐洲列國中方今強
く以て鳴る者は英佛獨一にして足らざれども此等は
今日我より進んで事を好むの國に非ず各一版圖を保
持して外、侮りを蒙らざれば費と他邦に構ふるを快
とせざるの趣ありと雖も露國は之に反對して圖南の志
一日も已む時なきは世人の熟知する所なり隨てバルカ
リア事件の如きモネルナンド公子存廢の如何んには
左まで利害と感せざるとならんれども此と機會に
して東部に羽翼を伸ばすの野心切あるより同公子の在
位を以て伯林條約に違背するの行爲とみれば頻りに各
國を劫迫するは目下の状態たるが如し露國の決心始先
より此の如死者なれば平和の手段所詮恃むに足らざる
と悟るの曉には斷然干戈に訴へて爲す所ある可きは
明白ありと雖も路に横ばるの困難は財政不始末の一條
にして殊に近世の戦の非常の費用を要するを免れざれば
露政府も開戦の前に於て大に國庫に備ふるの手段な
かる可らず斯る目的にや國國フレメンテラット新聞
の報に據れば露國は今回新に三億ルーブル(銀貨一ル
ーブルの金貨凡そ八十錢に當るの割合なれども昨今露
國に於ては紙幣濫發の爲めに銀貨ルーブルと紙幣ルー
ブルとの間に著しき相違を生じ昨千八百八十七年に至
りては一ルーブルの銀貨の四十錢まで下落したり
財政の困難愈々可しの公債を巴里に於て募ると云へ
り歐洲の金融市場必ずしも巴里に限るに非ざれども獨

境の二邦は驚歎あるが故に其市場に金の才覺を托す可
らざるは無論、又英國とてモ敵味方の伸あれば之に依
頼して公債を募る能はざるは露國の始めより知る所な
り即ち歐洲の諸強國中露國の依て以て金融才覺を托す
可きは獨り佛國ある所以にして既に此も露國政府は
佛蘭西に公債を起さんとて適々佛國政府が窮に故障
じざるに會し其策の行はれざりし事例もありたり此際
佛國政府が何故に斯く故障したるや、詳ならずと雖
も今日露佛兩國の關係は決して疎遠ならざるのみ露
又獨逸二邦の敵あると均しく佛には伊太利との費あり
て英國との交際亦左まで親密ならざれば一方の不和
の他、一方に和親を助くるの媒を爲し兩國の間に
既に攻守同盟の密約と結びたりと云ふ風説あるよ
り見るも交互の關係以て知る可し隨て今露國政府が
三億ルーブルの公債を巴里に募らんとするに於て佛
國政府は前回の如く妨害を與へざるに相違なかる可
く殘る所は巴里の市場に露國政府信用の厚薄如何んか
れども是逆も氣遣に足らざるは歐洲の金融市場に於ける
露國公債證書の人氣惡しかりしを寧ろ其信用は堅固
なるの一事なり既にクリヤ戦争の其折にも露國公債
は所持人は大半英佛二國の人なりしにも拘はらず利子
の支拂に於ては即ちも約束に違ふまじく英佛兩國の
兵セバストポールの城壁に肉薄し散々露軍を惱ました
るの一方に露政府は巴里、倫敦の兩所に於て公債に對
せるの信用を守りたると嚴正なりしは人の能く知る所
あり且つ露國政府は輕躁なる共和政府に比較して信用
厚兒と明白の事實なるが故に露國皇帝が其名譽を實に
して募集する公債に資本と投する者亦必ず多數なる可
し左れば三億ルーブルの金を得ると至難ならずとて
露國政府が何故に斯る大金を今日に要するやの疑に至
りては容易に臆測し難けれども之を以て今の紙幣を償
却し財政の紊亂を整理すると云ふの規模はらんとと思
はれざれば或は一旦事あるの日に備ふるの覺悟なるや
も知る可らず兎に角露政府が今回巴里に三億の公債を
募らんとするの一報は歐洲の人心をして其何故に出る
やと疑ひしむるの出来事たるに相違なきなり (未完)

大藏省訓令第十五號 北海道廳 府縣
歲入出豫算條規第八條ニ據り差出ス可キ郡區ノ報告書
ハ二十一年度以降其處ニ於テ取懸置キ添付スルヲ要セ
ス
明治廿一年四月四日 大藏大臣伯耆松方正義
○遞信省告示第五十六號
伊豆國小笠原郡郵便局ニ於テ來ル五月一日ヨリ郵便爲
替及貯金事務ヲ開施ス
明治廿一年四月四日 遞信大臣子爵隈本武揚
○政任 明治廿一年三月卅一日 匠師從六位 大野 利新
兼任臨時建築局事務官
兼任臨時建築局事務官 大野 利新
兼任臨時建築局事務官 大野 利新
明治廿一年四月二日
任函館商船學校教授兼函館商船學校校長 中山 信成
任函館商船學校教授兼函館商船學校校長 野々村雅言
任函館商船學校教授兼函館商船學校校長 中山 信成
任函館商船學校教授兼函館商船學校校長 野々村雅言
函館商船學校教授兼函館商船學校校長 中山 信成
函館商船學校教授兼函館商船學校校長 野々村雅言
函館商船學校教授兼函館商船學校校長 中山 信成
函館商船學校教授兼函館商船學校校長 野々村雅言
函館商船學校教授兼函館商船學校校長 中山 信成
函館商船學校教授兼函館商船學校校長 野々村雅言

官報

第二高等中學校 出張命(以上四月二日文部省)
復職被仰付 非職北海道廳四等技師 河野 誠雄
非職被仰付(以上三月廿四日北海道廳)
北海道廳四等技師 岩崎 彦松
○獨逸總領事館及伊太利領事館事務 在橫濱獨逸總領
事館エドワルド サツマ氏死去せしに付同總領事館の
事務は同國副領事フアン ヴェリントン氏臨時之を取扱
ひ又是迄右サツマ氏が取扱ひたる同港伊太利領事館の
事務も更に同副領事ヴェリントン氏が委任せり

輸出品たる日本米(前號の續き)
上に陳ずるか如く將來大に望あるにも係はらず我が國
の不注意にして彼の需用を充たしめざるもの左の數
件によれりとあり
日本米を歐洲に輸入するは需用と充たし漸次販路を擴
張するに非ずして時ありて拾賣に往く者の如し
何となれば年々輸出米に甚しき不均衡と季節に拘は
らず輸入すればなり
元來我國の米は年の豊凶に因り内地の需用を充たし其
殘餘を海外に輸出するものなれば敢て輸出に不同ある
と各々可免に非らずと雖も荷も海外輸出品の一に供せ
んとせし凡そ輸出に定額なるべからず
一度賣先即ち待機場を得たるときは其後常に其得先
の需用を關しむべからざるの商業普通の事なり然る
に日本米の需用者多しと雖も時として之を買ひ得、又
時として之を買ひ得ざるとあり斯く斯く少くして、常
時の需用品とせざるに足らず又時として一時に數艘の
輸入をなす等輸入の定額が定り亦需用を擴張し價格を
保持せしむべきの方法にはほらざるなり
日本米の輸入季節は新米の出来次第成るべく早き方宜
し初米は一月頃迄に日本を輸出し之に次て漸々積送り
を中絶すべからず七八月の候に積出すは最も惡しし是
れ熱帯地方を經過するの際、大に米質を損すればなり
然るに日本商人は季節を計らず且價格の如何とも問
はず所謂目的なしに積出すもの如しと云へり
方今歐洲の需用者は固より米の味、如何に係はらざる
に非ずと雖も主として其色の純白にして光澤あり且つ
其粒の大なるものを最も好しとするなり但し俗に白玉
と云ふて粒中に白き星あるもれば嫌ふと云ふ
北國米の輸入すべからず兎角熱帯地方まで變色すると
多し甚しく變色して價格五十基に付九志位れども
見受けたり且變色米は同船積込の他れ其米に迄其色其
臭を移すものあり
米は玄米の方宜し精米と輸入するは色澤を損し之を再
精するも純白とならざればなり
米の價格は三月頃迄に到着の分は直段重し總て毎年一
月より順次一本に付半志程宛は毎月下落するの例なり
日本商人の中には見本に劣る處米を送る事多し然れ
ば賣主に在ては當初見本にて約定したる價格にて賣却
せんとを得ざるものならず買受人に在ても假令價值を
引下ぐるも其損毛を償ふに足らざれば自然斯る商人と
取引すると拒絶するの媒介とはなれり然れども此見
本の事に就ては一概にも論じ難し何となれば少量の見
本と大量の現米は同品同質のものにても航海中に米質
の保持力に差異を生ずるものなりと辨する人もあど併
せ掲げて參考に供す然れども歐商の我る日本より送る
ものは見本に決まて差異ありと一方よりは辨するもの
あり

雜報

因に云
ルパ
を送り
をせし
下げの
右等不
引を拓
となれ
總て米
津以前
屋は之
ムステル
見本より
價に依り
スエス
しき便利
十日内外
米と積
乃至五百
を入米
率兩得の
尤十一月
はならず
米の需用
輸入港
獨逸國
獨逸國
以上各
南亞米利
需用あり
米の品位
に次ぐ印
九片位な
ふと云へ
し殊に從
は口錢少
く小賣捌
く得んと
因なりと
玄米と精
瓜哇
日本
印度
日本米は
少しと云
其重要の
賣買の掛
さしむる
て其自ら
ものなり
日本米の
を最盛な
次くハ獨
需用先

改進黨員政談演說會
來ル七日午後一時ヨリ演說會場ニ於テ開會
沼間守一 加藤政之助 吉田 兼六 久松 義典
肥後 龍 角田 眞平 枝元 長良 竹村 眞貞

土木學講義錄

右第三號四月五日發ス入學望ノ者ハ左ノ處ニ申込可
東京々橋區南橋 東京測量會社
町二丁目八番地

同人社同窓親睦會

第二
來ル四月七日午後二時ヨリ芝公園地三線亭ニ開ク同窓
諸君ノ來會ヲ希望ス○會費金一圓二十錢○申込期限ハ
來四月五日ノ事